

第2回振興審議会の主な意見と反映

| 該当箇所 | 意見 | 反映 |
|---|--|---|
| 全体 | 後期基本計画の基準年について、令和5年度を推計して出す考えはあるのか。 | 現状では、推計して出せない成果指標（現状値）もあるため、直近の数値を使用する予定です。 |
| p. 47 1-1 健康づくり・地域医療 基本目標3（成果指標） | 会議の回数で成果指標を設定する意味があるのか。 | 町単体の会議ではないため、すぐに会議の開催回数を増やすことが難しい状況にありますが、医療の体制を構築するうえで重要な会議となるため、開催の頻度を維持していきたいと考えています。 会議を継続的に開催することで、自治体間で情報を共有し、広域的な医療体制の充実を図ります。 |
| p. 84 5-1 土地利用・市街地整備 基本目標1（成果指標） p. 87 5-2 道路・交通 基本目標2（成果指標） | | 計画策定そのものを成果指標にした場合、継続的な指標にならないため、今回は会議の開催回数としました。 後期基本計画は初めて成果指標を導入した計画であることから、事業の進捗状況も踏まえた上で、今後より良い指標の設定について検討をする予定です。 |
| p. 76 4-1 農業 〈基本的な方向性〉 | 農業の分野で「農林水産業」とあるが「農業」に修正した方が良いのではないのか。 | 指摘のとおり、修正しました。 |
| p. 80 4-4 観光 基本目標1（成果指標） | 「観光客総数」「一般観光客数」「宿泊客数」は延べ人数なのか、またその関係は何か。 | それぞれの指標は「延べ」であり、本文にも「延べ」であることを記載しました。 また、一般観光客数の説明についても本文に記載しました。 |
| p. 100 6-1 住民協働 | 政策決定に関わる部分で、町民の参加というものを考えてもらいたい。 | 今後も意見交換会（ワークショップ）を開催し、町民の意見をまちづくりに取り入れるとともに、町政の運営にとって重要な案件については、振興審議会を開催し、町民の代表や学識経験者等に計画の策定やその事業の実施に関し、必要な調査や審議に参加をしていただく予定です。 |
| p. 103 6-2 移住・定住 | 「空き家バンクの登録数」が成果指標に必要ではないか。 | 空き家の活用については、基本目標3（成果指標）の「空き家バンクの活用状況」から「空き家バンク等の活用件数」に記載を修正しました。 |
| p. 104 6-3 シティ・プロモーション | 歴史、芸術文化を町民がもう一回再発見するような視点も入れてもらいたい。 | 6-3 シティ・プロモーションで扱っている「地域資源」の中に歴史・芸術文化等が含まれると考えています。 また、地域の食文化等、様々なカテゴリーを結び付け、ストーリー化を図ることも重要であることから、〈現状と課題〉及び〈基本的な方向性〉の部分で、「地域の自然・歴史・文化・伝統・芸術・食文化」「ストーリー化を図る」といった内容が分かるような記載に修正をしました。 |
| p. 108 6-5 広域連携 | 「広域行政」に関することが、触れられていないのではないのか。 | 広域で行っている取組もあるため、基本目標1〈主要な施策〉に「長生郡市広域市町村圏組合との連携」を新たに記載しました。 |
| その他 | 国際的なことについても触れているが、緯度・経度も書いた方が良いのではないのか。 | 指摘のとおり、緯度・経度を p. 6 に記載しました。 |